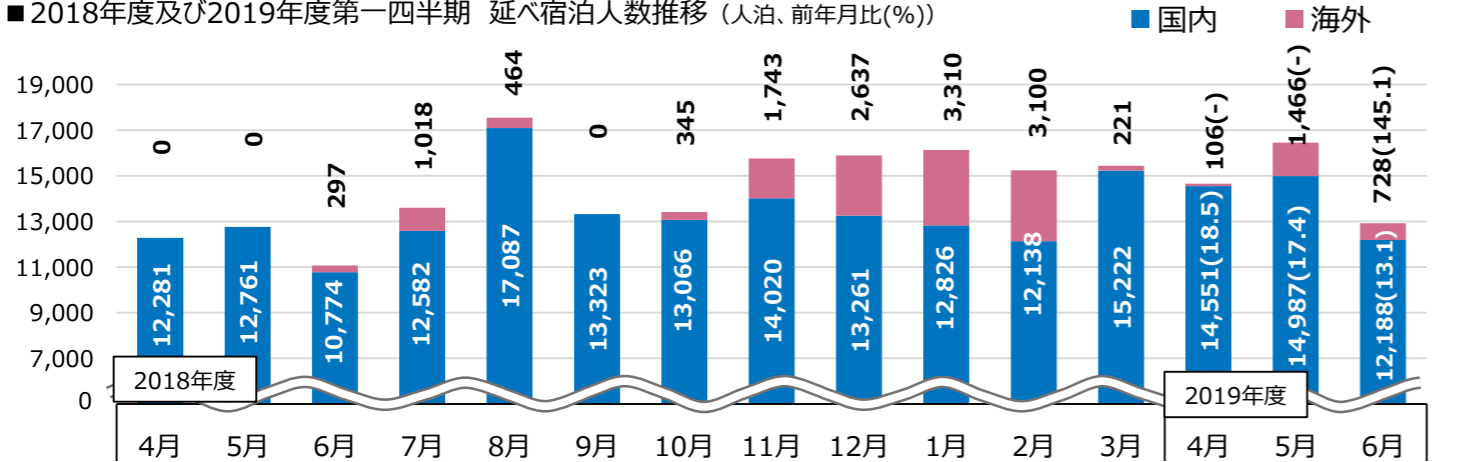
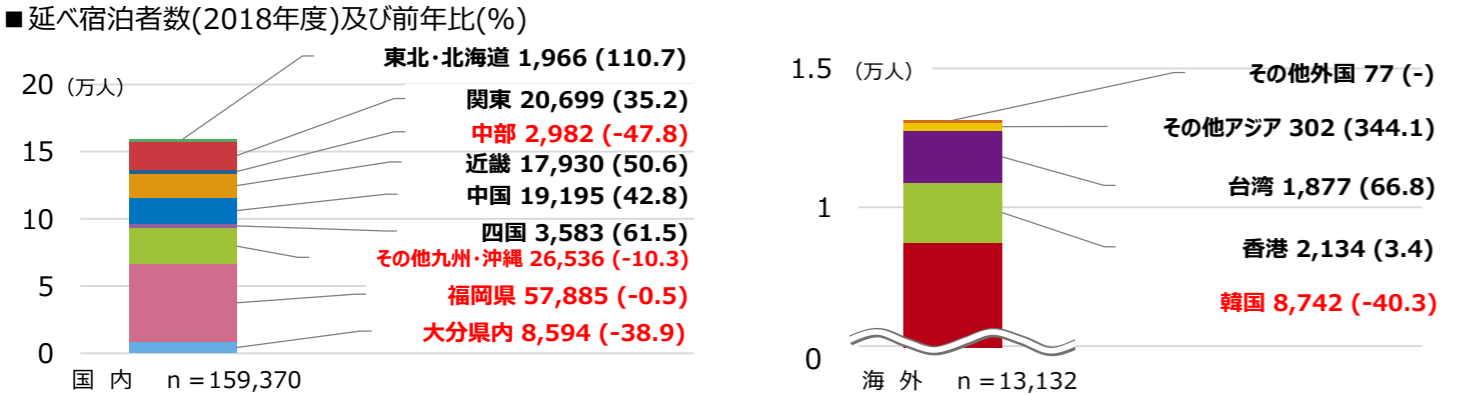
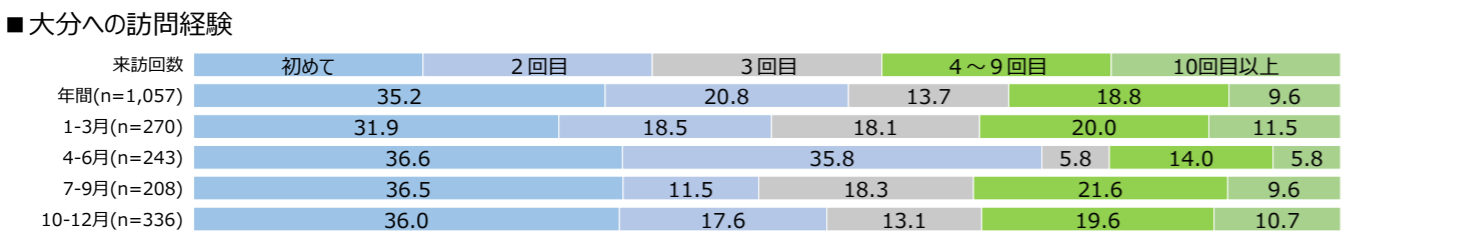
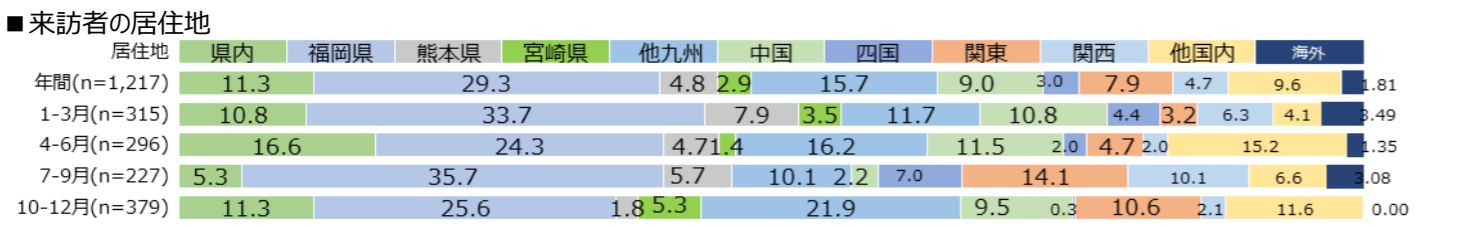


※詳細は、ツーリズムおおいた会員専用サイト「MARKETING OITA」に、9月末までに掲載予定

●宿泊旅行の実態について 出典：観光予報プラットフォーム (R1.9.5 データ)



●来訪者プロフィール 出典：大分県観光実態調査2018



■一人当たりの費用 (県内消費分)

【交通費】	【宿泊費】	【土産代】	【飲食費】
年間平均額 (n=572) 5,283	年間平均額 (n=561) 24,031	年間平均額 (n=858) 5,129	年間平均額 (n=1,009) 4,664
1月~3月 (n=190) 3,268	1月~3月 (n=149) 25,805	1月~3月 (n=242) 3,893	1月~3月 (n=275) 4,021
4月~6月 (n=137) 5,871	4月~6月 (n=137) 26,772	4月~6月 (n=198) 5,427	4月~6月 (n=226) 7,966
7月~9月 (n=52) 13,731	7月~9月 (n=95) 32,337	7月~9月 (n=150) 5,768	7月~9月 (n=187) 5,385
10月~12月 (n=193) 4,572	10月~12月 (n=180) 16,093	10月~12月 (n=268) 5,667	10月~12月 (n=321) 2,471

●九重町来訪者カルテ 出典：大分県観光客動態調査2018

■来訪者属性 (%)

属性	九重町	大分県
九重町	3,054人	大分県
男性	52.1	53.8
15~29歳	9.7	10.2
30~39歳	6.8	9.9
40~49歳	8.6	11.6
50~59歳	9.3	10.4
60歳以上	17.6	11.7
女性	47.9	46.2
15~29歳	8.6	9.5
30~39歳	7.1	8.0
40~49歳	8.5	8.7
50~59歳	9.5	8.4
60歳以上	14.3	11.5

■発地【都道府県】 (%)

順位	九重町	大分県
1	福岡県 47	福岡県 43.9
2	熊本県 10.9	熊本県 8.9
3	長崎県 6.3	宮崎県 8.4
4	佐賀県 6.2	山口県 4.1
5	山口県 5	佐賀県 4.1

■発地【市区町村】 (%)

順位	九重町	大分県
1	福岡市 14.1	福岡市 11.8
2	北九州市 8.8	北九州市 9.9
3	熊本市 4.7	熊本市 3.9
4	久留米市 3.1	延岡市 2.9
5	佐賀市 2.1	久留米市 2.2

■立ち寄り【市区町村】 (%)

順位	九重町	大分県
1	南小国町 9.6	福岡市 9.0
2	阿蘇市 9.2	北九州市 6.2
3	福岡市 8.1	大田区 4.4
4	熊本市 5.3	熊本市 3.3
5	小国町 5.2	朝倉市 3.2

■宿泊地【県内市区町村】 (%)

順位	九重町	大分県
大分県内合計		大分県内合計
1	九重町 32.7	別府市 18.4
2	別府市 11.6	大分市 14.2
3	由布市 7.2	由布市 6.7
4	大分市 3.6	日田市 4.2
5	竹田市 3.3	中津市 2.9

■宿泊地【県外市区町村】 (%)

順位	九重町	大分県
大分県外合計		大分県外合計
1	福岡市 4.6	福岡市 4.9
2	南小国町 3.1	北九州市 2.3
3	阿蘇市 1.8	熊本市 1.4
4	北九州市 1.6	宮崎市 1.2
5	熊本市 1.5	延岡市 1.0

■周遊 (18市町村間) (%)

平均周遊箇所数	2.17
2エリア以上周遊率	66.1
1エリアのみ来訪率	33.9

■周遊市町村 (%)

1 由布市	23.1
2 別府市	21.4
3 竹田市	13.4
4 日田市	13.1
5 玖珠町	11.2

■時間別流入出・滞在者

	最多流入時間	最多流出時間	最多滞在者時間
	11時台	10時台	13時台

●じゃらん宿泊旅行調査 (注) 九重町のデータには、竹田市のデータを含む。 出典：じゃらん宿泊旅行調査2018

■旅行先としての評価・満足度(2017年度) 九重町 (注) と県の比較 (%)

区分	総合的な満足度	地元ならではの美味しい食べ物が多かった	魅力のある特産品や土産が多かった	魅力的な宿泊施設が多かった	子供が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	若者が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	大人が楽しめるスポットや施設・体験が多かった	地元のホスピタリティを感じた	現地で良い観光情報入手できた	現地へのアクセスが良かった
九重	78.9	68.1	38.7	61.7	14.9	8.7	22.7	18.4	22.2	26.1
大分県	86.0	67.9	50.9	63.6	32.6	25.4	43.4	27.4	27.7	43.1

■宿泊旅行の目的 (%)

区分	宿でのんびり過ごす	温泉や露天風呂	地元の美味しいものを食べる	花見や紅葉などの自然鑑賞	名所・旧跡の観光	テーマパーク(遊園地等)	買い物、アウトレット	お祭りやイベントへの参加・見物	まちあるき、都市散策	ドライブ、ツーリング
九重	61.2	79.3	40.3	18.0	24.3	7.1	4.4	8.1	6.8	9.8
大分県	53.1	76.1	45.4	6.9	19.7	15.9	8.3	4.8	15.7	7.2

■現地での追加消費行動(複数回答)【宿泊エリア別結果】※旅行件数ベース (%)

区分	買い物	飲食						体験・観光				何も実施しなかった
		直販所などで買物をする	朝食を食べる	昼食を食べる	喫茶・スイーツを食べる	夕食を食べる	バーなどでお酒を飲む	各種体験プログラムに参加	観光施設に行く、遊ぶ	スポーツ・アウトドアを楽しむ	健康・美容(立ち寄り湯・IT等)	
九重	50.3	10.8	39.2	20.0	14.1	-	3.0	3.0	-	18.6	-	23.2
大分県	56.3	10.1	49.7	19.2	22.0	2.2	4.0	15.2	1.2	15.9	1.3	14.0

■考察 九重「夢」温泉郷と大自然の強みを生かした取り組み

- 町内に複数ある温泉地(温泉郷)については、名湯の誉れも高く湯治も含むリピーター率も高い。
- ご夫婦で訪れる傾向が高く、泊数も2泊(23.1%/県平均8.5%)が特徴的。

■ご提案 『域内周遊の「見える化」と消費行動を促進するメニューの充実』

- 牧歌的な高原地帯など、ご当地ならではの強みを生かした周遊プランなどの「具体的商品化」と、「体験」「食」「お土産」など旅ナカで消費行動を促進するメニューの充実が必要。※2020年8月11日の「山の日全国大会」・「長者原ビジターセンター」整備などは最大のチャンス

『通年利用できる商品開発』

- 温泉郷を巡り、ご当地の「食」「体験」「お土産」などを組み込んだ「湯めぐりクーポン」等の通年利用のベース的な商品開発の協働提案
- 隣接・玖珠町で進めている「KUSU LAND」子どもへの目線安心・安全な食のランチと絡めた宿泊促進と広域を活かせる動きを協働提案